北信越小中・全中選抜大会出場選考会のコロナ感染防止対策

長野県空手道連盟　医科学委員会

本大会開催のための基本方針

１．　会場及び観客席への入場は健康チェックシートと新型コロナウイルス抗原検査(簡易キット)を提出し、陰性の者のみ認める。(**コロナワクチン接種２回完了の者は抗原検査を免除する**)

２．　**保護者の観客席への入場はできない。**審判員を除く各道場の**指導者１名**の入場を認める。

＊出場選手・指導者及び役員・係員の抗原検査は事前に各団体にてコロナ抗原検査キットを購入

し、前日若しくは当日の朝検査し受付にチェックシートと一緒に提出する。

ワクチン接種２回済の者は証明できる物を持参し提示する。

３．　**午前女子・午後男子の競技を行うこととし、受付入場時間に差をつける。**

１ 出場者及び来場者への注意事項

(1) 以下の場合は参加を見合わせること。

・選手･家族等に発熱･咳･咽頭痛などの症状がある場合、体調がよくない場合、同居家族や身近な知人に感染が疑われている場合。

・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

・過去 14 日以内に緊急事態宣言発令地域への往来がある場合。

・学校等で休校・学級閉鎖等の措置が取られている場合。

※当日入館時の検温にて発熱がある場合、抗原検査が陽性の場合は参加・入館を認めない。

(2) マスクを持参し、競技を行っている選手以外はマスクを必ず着用すること。

(3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

(4) ドリンクボトルやタオルの共用はしないこと。

(5) ゴミ（特に鼻水、唾液等がついたもの）は全て、ビニール袋に入れて密閉し各自持ち帰ること。
下足用袋を各自持参のこと。

(6) 整列時、他の選手等との距離（最低１ｍ）を確保。試合中大きな声で会話、応援等をしないこと。

(7) 大会終了後２週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに所属団体長に申し出ること。これを受けた所属団体長は直ちに大会主催者に報告すること。

(8) 形・組手試合ともに赤・青帯は各自持ち込みとする。

(9) 座席については、隣の方とは最低１名分を空けて座り、前列の方とは被らないように指定された席へ着座。

(10) 来場者は、大会主催者が定める感染症対策及び注意事項を遵守すること。

※更衣室の利用を極力控え、会場への入場前に着用になるべくご協力いただくようお願いいたします。

２ 長野県空手道連盟がおこなう感染症対策

(1) 常時２方向の窓を開けるか換気扇を使い換気を行います。

(2) 受付及び会場内にアルコール消毒液を設置します。

(3) 大会関係者は常時マスクを着用し、選手も競技中以外ではマスクを着用とします。

(4) 入館時に大会役員・審判・出場選手・指導者の検温を行い、健康観察シートを回収します。

(5) 受付係はフェイスシールドを着用（事業部にて準備）

(6)　更衣室の入場制限。(10 人以下)

3　競技上の感染症対策

(1)　形競技について、形名・気合いは入れてよい。(入れなくても減点にはしません) 怒鳴るような呼称はせず抑えた発声とする。

(2)　組手競技については、メンホーに口をふさぐ処置をした上で気合を入れてよい。
(メンホーシールドやラップ等、全国大会ではミズノ製メンホーシールド着用が必須)
選手間でのハイタッチや握手は控える。

(3)　受付時に、大会役員・審判・出場選手・指導者の検査結果提出、検温を行います。抗原検査が陽性、又は発熱がある場合は、大会への参加、観戦はできません。

4 熱中症対策

(1)　環境省熱中症予防情報サイトを参考に適切に対応する。

(2)　WBGT 値が３１℃以上の場合、競技を中断する。

5 参加団体への注意事項

(1)　感染症の拡大状況等によって、会場の使用禁止の場合は大会を中止する場合があります。

(2)　所属団体で、出場選手の検温結果及び健康状況等を把握した上で大会に出場してください。

(3)　選手及び家族・所属団体内で感染者・濃厚接触者となりうる場合、保健所が指定する停止期間中の大会出場を禁止とします。

(4)　大会役員・審判・出場選手・指導者は大会までの２週間、健康観察を行ってください。また大会当日、「健康観察シート」を入館時に提出するよう伝達してください。(全員必ず持参のこと、「健康観察シート」の提出が無い場合は入館できません)

(6)　大会終了後２週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した大会役員・審判・選手・監督・指導者がいた場合，所属団体長は、速やかに県連事務局長へ報告してください。

(7)　可能な限り新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を事前にインストールし、 大会前後でアプリを稼働することを推奨する。